

# 久喜市菖蒲地区民生委員・児童委員協議会



## < 地区内小中学校との連携協議 >

団体・学校の特徴	久喜市菖蒲地区民生委員・児童委員協議会では、学校・家庭・地域が一体となって子供たちの見守りをを行っている。				
所在地（市町村名）	久喜市	会員数又は児童生徒数	43名	活動期間	37年7か月
活動内容	菖蒲地区内全小・中学校との情報交換の場として連絡協議会を設置し、学校側で気になる子どもや、その家庭の地域での様子について情報交換を行い、非行や不登校の早期発見、対応策の検討を行っている。				

### 特徴的な活動

昭和59年から（旧）菖蒲町民生委員・児童委員協議会からの働きかけで、地区内の全小中学校との情報交換の場として連絡協議会を設置し、学校側で気になる子供や、その家庭の地域での様子について情報交換を行い、非行や不登校の早期発見、対応策の検討を行っており今年で37年目となる。

平成6年からは主任児童委員が学校と地域の情報交換の橋渡しを行い、現在、菖蒲地区内6校の小・中学校と年2回、主任児童委員を中心に地域の民生・児童委員が参加し、小中学生の健全育成のため連絡協議会を実施している他、登下校時の見守り等も実施している。

人間を作るのは家庭ですが、親だけでなく地域で見守っていくことで、非行や不登校などを減らす取り組みを行っており、機関紙「民児協だより」も学校関係者へ手渡しで届けるなど、互いに顔の見える関係づくりにも積極的に取り組んでいる。

